

業 種	索道
取組分野	教育・訓練 安全重点施策の確実な実施等 事故、ヒヤリ・ハット情報等の収集・活用
テーマ	着任者教育の充実等ハード、ソフト両面に於ける安全対策の推進
取組の狙い	季節従事者等に対する安全教育の充実、ヒヤリ・ハットの事例の共有、整備作業マニュアルの見直し、充実を図るとともに、索道施設の整備・改善を行うことにより、輸送の安全確保を図る。
具体的内容	<p>飛騨森林都市企画(株)では、平成 18 年度から毎年度安全重点施策を定め取り組んでおり、最近では以下を実施しました。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 鋼索交通協会から入手した事故事例等をもとに、自社にて検証対策を行っています。また、これらの事例は、ゴンドラリフトスタッフの着任時教育や、朝礼や終礼時において発表し、職員の啓蒙を図っています。  <p>(着任者教育の様子)</p> 2. 毎年、ゴンドラ・リフトの救助訓練を行っています。平成 21 年度は、地元の高山市消防署、高山市高根支所の参加を得て実施しました。  <p>(ペアリフト救助訓練の様子)</p> 3. 統一的なヒヤリ・ハット報告書の様式を作成し、各自から少なくとも一報告を行うよう指示しています。これらの報告に、各部の部長が「上司の意見・助言」記入したうえで、社長及び安全指導課長に提出するとともに、事例の共有を行うこととしています。 4. 毎朝の朝礼で「安全の基本理念・安全方針」を社長を含む当日の出勤者全員で唱和を行い、安全意識の向上を図っています。 5. 毎年度、施設について所要の整備・改善を行うとともに、作業手順等に係るマニュアルの見直し、充実を図っています。   <p>(作業手順をマニュアル化、写真でわかりやすく)</p> <p>(参考) 最近の整備関係契約金額 H19 年度:62,571 千円、H20:28,347 千円、H21:25,409 千円</p>
取組の効果	平成 10 年度開業以来、索道運転事故は発生していません。
事業者名	飛騨森林都市企画(株)(注:「チャオ御岳スノーリゾート」を運営) 事業部安全指導課(連絡先:0577-59-3620)